

2021年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



2020年7月15日

上場会社名 株式会社バロックジャパンリミテッド 上場取引所 東
 コード番号 3548 URL http://www.baroque-global.com
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 村井 博之
 問合せ先責任者(役職名) 常務執行役員 経営企画室長 (氏名) 藤本 裕二郎 (TEL) 03(5738)5775
 四半期報告書提出予定日 2020年7月15日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年2月期第1四半期の連結業績(2020年3月1日~2020年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年2月期第1四半期	8,566	△48.4	78	△95.8	△376	—	△797	—
2020年2月期第1四半期	16,609	—	1,880	—	1,661	—	976	—

(注) 包括利益 2021年2月期第1四半期 △829百万円(—%) 2020年2月期第1四半期 1,115百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益 又は1株当たり 四半期純損失(△)	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年2月期第1四半期	△22.19	—
2020年2月期第1四半期	26.81	26.74

- (注) 1 2019年2月期より決算日を1月31日から2月末日に変更したことに伴い、前第1四半期(2019年3月1日から2019年5月31日)については比較対象となる前前第1四半期(2018年2月1日から2018年4月30日)の期間が異なるため、対前年同四半期増減率は記載していません。
 2 経常利益については、2021年2月期第1四半期は経常損失であるため、2020年2月期第1四半期の対前年同四半期増減率は、記載していません。
 3 親会社株主に帰属する四半期純利益については、2021年2月期第1四半期は純損失であるため、2020年2月期第1四半期の対前年同四半期増減率は、記載していません。
 4 当第1四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式は存在するものの1株当たり四半期純損失であるため記載していません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年2月期第1四半期	36,451	19,285	49.3
2020年2月期	38,282	21,492	52.8

(参考) 自己資本 2021年2月期第1四半期 17,970百万円 2020年2月期 20,225百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年2月期	—	0.00	—	38.00	38.00
2021年2月期	—	—	—	—	—
2021年2月期(予想)	—	0.00	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2021年2月期の配当については、現時点では未定とし、業績予想の開示が可能となった時点で配当予想を速やかに公表いたします。

3. 2021年2月期の連結業績予想(2020年3月1日~2021年2月28日)

2021年2月期の業績見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染症拡大により、国内外の消費者における購買行動への影響及び仕入の状況等、業績に与える影響につき現時点で合理的な見積もりが困難であることから、業績予想を未定とし、今後影響額の算定が可能となった時点で速やかに公表する所存です。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年2月期1Q	36,676,300株	2020年2月期	36,676,300株
② 期末自己株式数	2021年2月期1Q	718,900株	2020年2月期	718,900株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年2月期1Q	35,957,400株	2020年2月期1Q	36,410,400株

(注) 期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式数には、株式給付信託(BBT)が保有する当社株式を含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更)	7
(セグメント情報等)	7
(追加情報)	7
(重要な後発事象)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う企業の景況感の悪化と共に個人消費活動も大きく縮小しております。また世界経済に関しても同様に影響は甚大な中、将来の見通しについては不透明な状況が続いております。

当社が属するカジュアルウェア専門店業界では、緊急事態宣言発令を受け、店舗休業や時短営業が相次ぎ、インバウンド需要も消失する中、厳しい消費環境で推移しました。

このような環境下、当社グループの国内事業につきましては、百貨店、SCモール、ファッションビル、駅ビル等、休業した商業施設の店舗売上減少が大きく影響し、当該累計期間における国内既存店売上高及び国内売上総利益は前年同期比を下回りました。なお、巣ごもり需要を捕捉したEC売上は前年を大きく上回っており、また、休業要請が一部解除された5月の売上は徐々に回復しつつあります。販売管理費につきましては、広告宣伝費の抑制、歩合家賃減免、販売委託費の削減等の取り組みを進めております。

海外事業につきましては、戦略的事業パートナーであるBelle International Holdings Limited (以下、Belle社)との中国合弁事業において、EC売上が前年を大きく上回るも、新型コロナウイルス感染症に伴う1月及び2月の実店舗閉鎖の影響あり、3月末にほぼ全ての店舗が営業再開したものの、小売会社(持分法適用会社)及び卸会社(連結子会社)の売上高は前年同期比、減少となりました。また米国事業については、直営店舗はニューヨークの1店舗のみであり、主体の「MOUSSY」の卸売では米国百貨店の厳しい環境の影響を受けましたものの、営業利益、純利益とも黒字を確保しております。

当連結会計年度末における店舗数につきましては、国内店舗数は362店舗(直営店277店舗、FC店85店舗)、同海外店舗数は5店舗(直営店5店舗)、合計367店舗になりました。また、Belle社との合弁会社が展開する中国小売事業の店舗数は287店舗になりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は85億66百万円(前年同期比48.4%減)、営業利益は78百万円(前年同期比95.8%減)、経常損失は3億76百万円(前年同期は16億61百万円の利益)、親会社株主に帰属する四半期純損失は7億97百万円(前年同期は9億76百万円の利益)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて18億31百万円減少して364億51百万円となりました。これは、現金及び預金が37億16百万円減少したこと、商品が23億58百万円増加したこと、及び受取手形及び売掛金が4億58百万円減少したこと等によるものです。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べて3億75百万円増加して171億65百万円となりました。これは、新規の短期借入金により30億円増加した一方、未払金が7億87百万円減少したこと、未払法人税等が11億78百万円減少したこと、及び賞与引当金が2億61百万円減少したこと等によるものです。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べて22億6百万円減少して192億85百万円となりました。これは、配当金の支払いに伴う利益剰余金が13億74百万円減少した一方、利益剰余金が親会社株主に帰属する四半期純損失により7億97百万円減少したこと等によるものです。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年2月29日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	16,133	12,417
受取手形及び売掛金	7,455	6,996
商品	5,163	7,522
貯蔵品	61	61
その他	472	679
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	29,285	27,675
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,544	1,633
土地	350	350
建設仮勘定	7	64
その他（純額）	104	100
有形固定資産合計	2,005	2,148
無形固定資産		
ソフトウェア	566	538
その他	74	70
無形固定資産合計	640	608
投資その他の資産		
投資有価証券	1,666	1,268
敷金及び保証金	3,334	3,271
繰延税金資産	1,219	1,337
その他	130	141
投資その他の資産合計	6,351	6,018
固定資産合計	8,997	8,775
資産合計	38,282	36,451

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年2月29日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年5月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,442	3,246
短期借入金	—	3,000
1年内返済予定の長期借入金	3,982	1,920
未払金	1,868	1,080
未払費用	653	525
未払法人税等	1,338	160
預り保証金	25	5
賞与引当金	261	—
資産除去債務	66	60
その他	211	254
流動負債合計	11,849	10,253
固定負債		
長期借入金	3,125	5,050
長期末払金	111	109
退職給付に係る負債	18	18
預り保証金	470	483
資産除去債務	1,056	1,089
繰延税金負債	64	62
その他	93	98
固定負債合計	4,940	6,911
負債合計	16,790	17,165
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,258	8,258
資本剰余金	8,075	8,075
利益剰余金	4,854	2,682
自己株式	△749	△749
株主資本合計	20,439	18,267
その他の包括利益累計額		
繰延ヘッジ損益	△0	—
為替換算調整勘定	△213	△296
その他の包括利益累計額合計	△213	△296
非支配株主持分	1,267	1,315
純資産合計	21,492	19,285
負債純資産合計	38,282	36,451

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2019年3月1日 至2019年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2020年3月1日 至2020年5月31日)
売上高	16,609	8,566
売上原価	6,291	3,630
売上総利益	10,317	4,935
販売費及び一般管理費	8,437	4,856
営業利益	1,880	78
営業外収益		
受取利息	2	1
為替差益	21	—
補助金収入	7	25
その他	7	4
営業外収益合計	38	32
営業外費用		
支払手数料	4	6
支払利息	12	8
為替差損	—	12
固定資産除却損	10	0
持分法による投資損失	223	455
その他	7	4
営業外費用合計	257	487
経常利益又は経常損失(△)	1,661	△376
特別損失		
店舗臨時休業による損失	—	397
特別損失合計	—	397
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	1,661	△773
法人税、住民税及び事業税	328	59
法人税等調整額	306	△117
法人税等合計	634	△57
四半期純利益又は四半期純損失(△)	1,026	△715
非支配株主に帰属する四半期純利益	50	81
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	976	△797

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年5月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	1,026	△715
その他の包括利益		
繰延ヘッジ損益	0	0
為替換算調整勘定	47	△73
持分法適用会社に対する持分相当額	41	△40
その他の包括利益合計	89	△113
四半期包括利益	1,115	△829
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,044	△880
非支配株主に係る四半期包括利益	71	51

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは、衣料品等の企画販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(追加情報)

(会計上の見積りの不確実性について)

当社グループでは新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から、国内事業において2020年5月6日の時点で全ての実店舗を休業しておりましたが、緊急事態宣言の解除後は段階的に店舗営業を再開し、6月9日からは全ての店舗での営業を再開しております。また、海外事業につきましては、先行的に経済再開した中国での売上は2020年5月から徐々に回復基調にあります。

当社グループにおける当該新型コロナウイルス感染症の影響は、外出自粛、休業要請等による来店客数の減少であり、少なくとも2020年6月においてはほぼ通常営業が実施でき、以降は緩やかに回復し、遅くとも第2四半期末までには収束するものと仮定して、固定資産の減損会計及び繰延税金資産の回収可能性等の会計上の見積りを行っております。

なお、新型コロナウイルス感染症の収束時期は不透明であり、今後の売上の回復の推移がこの仮定と乖離する場合には当社グループの経営成績及び財政状況に影響を及ぼす可能性があります。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。